

SUNRISE

<SUNRISE = 太陽が昇る「日の出」と、三中(SUN)の雰囲気がいよいよ上がって(RISE)いくようにとの思いを込めて…>

堺市立三国丘中学校 生徒指導通信 生徒指導部発行 No. 8 2025. 5. 19

更衣の意義を考える

GW が明けて、気温がぐっとあがりました。全国的には25度以上の夏日のところが多くなったようです。1年生は先週半袖ポロシャツの受け取りが終わり、皆さんの装いを見ている半袖ポロシャツを着ている人が増えてきました。この更衣という風習は四季がはっきりしている日本ならではのものであり、季節の変わり目を存分に味わうことができます。

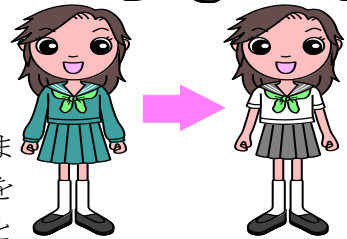
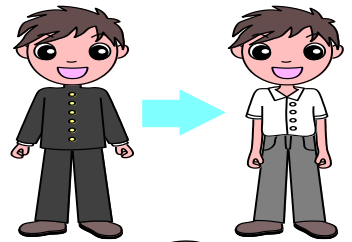
正岡子規の句に

「人は皆 衣など更へて 来たりけり」

というものがあります。子規は病床にあって外出できません。見舞いに来る人たちのすがすがしい夏服を見て「ああ、もう世間では更衣の季節なんだ」と思い、健康な人たちがうらやましく思えたことでしょう。

さて、ここでひとつお願いをしておきたいと思います。暑くなるととかく、だらしない着方をしてしまいがちですが、時と場面と場所、つまりTPOをわきまえてほしいと思います。誰でも自分の個性を表したいがゆえに独特のスタイルをしたがりますが、その気持ちは理解できるとしても、社会の一員として「公」と「個」の違いを理解し、社会の基準に則した行動をとらなければ非難されても仕方ありません。最近若い人たちがばかりでなく教養ある人たちがさえ自己を主張して周りの迷惑など一向に気にしない風潮があります。「オレの勝手だろう」「お前に何の関係があるんだ？」などと言って無責任な態度を貫こうとします。みんなが自分の欲するところを求めて他人を省みなければ殺伐とした社会になるでしょう。学校生活も同じです。

若いということは未熟であり、それゆえに失敗は避けられません。大切なことは自分の失敗だけでなく人の失敗からも学ぶことです。衣服は人の体温を調節したり怪我などから守ってくれるだけでなく、人を美しく見せてくれる働きもします。美しく着こなせる人は美しい心を持った人だと思いますがどうでしょう。



少しの心がけで、学校が変わる！落ち着いた環境作り

- ・ 授業開始前、机の周りのゴミを拾う（特に、昼休み後）。
- ・ 授業前後のあいさつの時は、いすを入れ、机をまっすぐにする。
- ・ 教室、廊下の掲示物が取れかかっている等の異変があれば、すぐ先生に連絡する。
- ・ 壊れている箇所を見つけたら（蛍光灯切れ等）、すぐ先生に連絡する。

落ち着いた環境で授業を受けることができるようにしてください。各自のほんの少しの心がけが大切です！！
気持ちの良い環境で気持ちの良い学校生活を送ってください。

校外学習を楽しむために～家族旅行と校外学習の違い～

家族と行く旅行は、学びよりも「楽しさ」が優先されることでしょう。日常の延長としてメールをしたりゲーム機で遊んだりすることもできます。ところが校外学習は楽しさもさることながら、どれだけ非日常の体験（学び）を得られるか、という点が優先されるのです。ですから、校外学習を楽しむ最大のポイントはできるだけ日常から離れることなのです。スマホやゲーム機から離れて、その場所でのみ見たり、聞いたり、味わったり、体験できることを、友達や先生と積極的に探してみましょ。